

「未来を創る人材への投資」分科会

構成メンバー(6者)

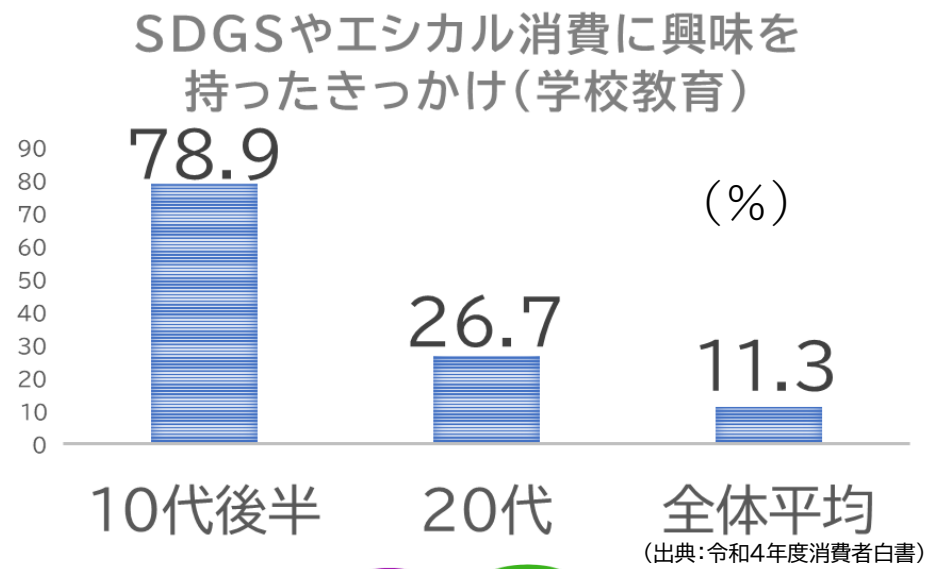
筑波大学附属坂戸高等学校(生理用品×学校チーム)
イオンモール浦和美園
埼玉ライナー株式会社
有限会社宮原水道工業所
マテリアルエード株式会社
県計画調整課

目次

- 1 分科会活動の背景・課題
- 2 活動スキーム
- 3 生理用品×学校チームの活動背景・解決したい課題
- 4 メンバーからの意見・アイデア
- 5 分科会で検討した事業・取組
- 6 本分野における今後の展開
- 7 支援企業から高校生に向けたメッセージ

1 分科会活動の背景・課題

- 主として学校教育によりSDGsに興味を持つ若者は多いが、活動の場や活動資金確保に制約がある
- SDGsの活動に取り組みたい企業は人員面の不足や取組方法がわからないといった課題がある



企業がSDGsに取り組むにあたっての課題

課 題	回答(%)
取り組むための人員不足	44.7
どのように取り組めばよいか分からない	28.9

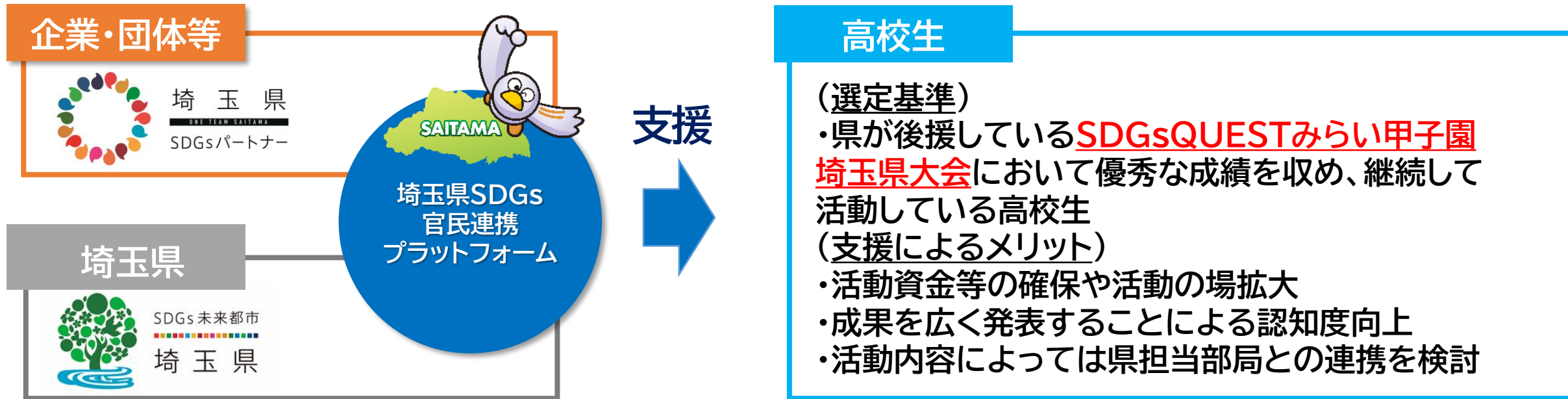
「埼玉県SDGsパートナー登録者へのアンケート調査」の
上位2つの回答を抜粋

「未来を創る人材への投資」分科会
<3>

2 活動スキーム①

埼玉県SDGs官民連携プラットフォームを活用し、SDGsに取り組む若者（高校生）の活動に賛同する企業が活動資金や物品、活動場所を提供。県はマッチング及び広報による支援を行う。

⇒ ワンチーム埼玉でSDGsの取組を推進



「未来を創る人材への投資」分科会
<4>

2 活動スキーム②

令和6年度支援対象

筑波大学附属坂戸高等学校
「生理用品×学校チーム」



2023年度埼玉県大会 SDGs QUEST
アクションアイデア最優秀賞 受賞
(路上ワークショップから実用的な生理の知識を広める)

2 活動スキーム③

寄附・活動支援企業

- ・イオンモール浦和美園 (活動場所提供)
- ・埼玉ライナー株式会社 (// 資金提供)
- ・有限会社宮原水道工業所 (// 資金提供)
- ・マテリアルエード株式会社 (// 物資提供)

その他の支援申出自治体・企業・団体

- ・行田市
- ・奥原歯科医院
- ・金子商事(株)
- ・川口信用金庫
- ・(株)さいたま資材
- ・NPO法人 にじの絲

3 生理用品×学校チームの活動背景・解決したい課題

○生理用品×学校チームの活動背景

- ・ コロナ禍に「**生理の貧困**」という言葉を目にし、**学校**でもなにかできることがないかと考えたこと

○解決したい課題

- ・ **生理の貧困**(経済面だけでなく**知識**の貧困も)
- ・ **生理に対してのタブー視**を無くしていく
(トイレットペーパーと同じくらい)
- ・ 学校生活、生理を**もっと楽しく**していく

吸水実験の様子



4 メンバーからの意見・アイデア

- SDGs QUESTみらい甲子園で発表した「**生理に興味のない人も巻き込む『路上ワークショップ』**」を実現したい
- 「自分の体や生理と向き合うことの大切さ」を伝えたい
- **高校への生理休暇導入**に向けて自分たちの活動を広めたい
- 無料配布用のナプキンを**安定的に仕入れたい**
- ワークショップで使うものなどの購入費・交通費等の支援が欲しい
- 生理についての知識をまとめた冊子を作り、配布したい
- 生理痛体験ワークショップ

5 分科会で検討した事業・取組①

○イオンモール浦和美園店にて「路上ワークショップ」の実現

- ・ ペルソナカードゲーム
- ・ 生理用品の吸収実験
- ・ 生理の基礎知識についてのこども向け紙芝居
- ・ 参加者が付箋に書いて貼れる展示：「生理あるある」「生理ってこんなことあるよね展」「生理中こんなことあったらいいよね展」
- ・ 生理痛を緩和するセルフケアの紹介
- ・ 今までの活動紹介
- ・ 生理用品の現物展示
- ・ 事後アンケート



「未来を創る人材への投資」分科会

<9>

5 分科会で検討した事業・取組②



お母さん

子供に生理について話す機会がなかったのでよかった



40代男性

何となく分かってはいてもしっかりと生理の話を聞くことがなかったのでためになった



小学生

年が近くて親近感があった



「未来を創る人材への投資」分科会
<10>

5 分科会で検討した事業・取組③

○ワークショップを開催した生徒の感想

- ・ 子連れの参加者に生理知識を共有し、**親子が将来を考える場を提供**できた。
- ・ 大人が自分は「知っている」と思い込んでいることに気づくきっかけを提供できた。
- ・ **世代を超えた意見交換**が貴重な経験となった。
- ・ **多様な価値観を知り、生理をタブー視しない社会**を目指す重要性を認識した。
- ・ 生理に関する活動が徐々に**世間に受け入れられている**と実感した。
- ・ **外部での活動**を通じて、社会を変えることができると感じた。
- ・ **より良い社会を目指し、積極的に活動**を続けたい。

6 本分野における今後の展開

①無料配布

- ・無料配布の停止期間が発生してしまった
- 継続的な無料配布実施に向け再発防止に努める

←無料配布の様子



②インスタ運営

- 今までの投稿が少なかった。
- 自分たちの活動を頻繁に投稿し、より多くの人たちに存在を知ってもらう！

2回目校内ワークショップの様子↓



⑤生理休暇の取得

①～④を通して導入へ

③外部での活動

- ・学校外という緊張・新鮮さ
- ・外部からの意見を取り入れられる
- ・学生にはない視点を得られる



④学校内で大人数のwsの実施

- ・路上wsでの経験を活かす
- ・男子生徒も参加しやすくする
- ・生徒の関心が薄れている。
- 生理を考えるきっかけに。

↑ 2回目校内ワークショップの様子

「未来を創る人材への投資」分科会
<12>

7 支援企業から高校生に向けたメッセージ①

埼玉ライナー株式会社：活動資金提供
(会社HP <https://saitamaliner.com/>)

未来ある若者が社会の問題に自主的に取り組んでいる姿に賛同し、今回活動資金を提供させていただきました。

SDGsを通じて、これからのよりよい社会を作る為共に活動していきましょう。

代表取締役 宮田 哲



7 支援企業から高校生に向けたメッセージ②

有限会社宮原水道工業所：活動資金提供
(会社HP <https://www.miya-sui.com/>)

生理用品の実用的な知識の普及のため、活動している高校生を応援したいと思い支援を申し出ました。

タブー視されることなく、生理のことを真剣に話し合える社会に少しでも変わっていくよう、これからも頑張ってください。

代表取締役 根岸 和弘



7 支援企業から高校生に向けたメッセージ③

マテリアルエード株式会社：活動物資提供（生理用品）
（会社HP <https://www.material-aid.jp/>）

高校生の皆さんが、自分たちの考えを発表・提言することは、とても素晴らしい事だと思います。

SDGs達成に向けたアイデアを生み出して、そして、取り組む仲間を増やし、これから更に若い力を発揮されることを期待しています。

代表取締役 木村 亨

